

LAJ 鷗友学園女子中学高等学校 出前授業

(LAJ 出前授業 2011-6-8) 議事録

日 時：2011年6月8日（水）14:30～15:20

場 所：鷗友学園女子中学高等学校 ホール

出席者：山本副委員長，田中委員（講師），大野委員，塚田委員，日出間委員，山田委員，
曾根原事務局，加藤事務局，小林 [記]

参加者：生徒 65名（高校2年生），教員 2名

プログラム：「身の回りのモノと機械工学 ～女性技術者の声～」

1. 機械工学とは（機械工学の簡単な位置づけと導入）
... 講師 小林祐子（(株)東芝）（5分程度）
2. 身の回りのモノと機械工学（合計 30分）
... 一家電編－講師 田中佐知（(株)日立製作所）
3. 質疑応答（15分程度）



議事：・小林委員長より機械工学のイントロダクション（物理との関わり，工学とは？
4力学，など）について簡単な説明がなされた。

- ・ 田中委員より，健康・快適，安全・安心，省力・自動といった家電製品へのニーズを踏まえた上で，最新の家電において施されている機械工学による数々の技術について説明がなされた。洗濯乾燥機，掃除機，ルームエアコン，冷蔵庫，オーブンレンジ，IHクッキングヒーターといった身近な家電がとり上げられた。講義のなかで，実際に冷蔵庫の

真空チルド室を持ち込み、0.8気圧でもつぶれない工夫が説明された。

- ・ LAJ 委員が大勢参加していたので、仕事内容について簡単に述べ、自己紹介を行った(女性委員のみ)

教員からの質問：社会人になって勉強しておいて良かったという事例を示してほしい。

- ⇒ 仕事で英語を使っており、英会話の必要性を実感する。また、地理なども必要だなと思った。(塚田委員)
- ⇒ 日本について(文化・歴史・社会情勢など)外国人に説明できるといい(大野委員)

生徒からの質問：職場で女性だからと言って大変なこととかあるのか。

- ⇒ 男女の差ではなく、個人としてみられる。女性の方がすぐ顔を覚えてもらえる。差はないと思う(田中委員)。
- ⇒ 20数年前に入社したときは女性が極端に少なく、ちやほやされたが、自分を甘やかさずに実力をつけないとダメ。学生の内はしっかり勉強すべき。(小林委員)

アンケート回答(一部)

Q. 進路を考える上で参考になったか

- A. 「そうである」21名 「どちらかというところである」34名
「どちらかといえばそうでない」8名 「そうでない」2名

Q. 今回の授業に参加してよかったか

- A. 「そうである」36名 「どちらかというところである」29名
「どちらかといえばそうでない」0名 「そうでない」0名

感想、コメント

- ・機械工学は身近な多くのものに繋がっているのだなと思いました。機械工学は将来的にも幅が広く、企業でも様々な部門に関わっていいと思いました。
- ・少し難しかったです。でも面白かったです。
- ・機械の製作に興味があるので大変参考になりました。
- ・家電製品のしくみ、面白かったです。新しい技術を駆使してお客のニーズに応えられるのが凄かったです!
- ・機械工学の仕事の幅が広いなあと感じた。風アイロンという発想も面白いです。物づくりがしたいという大まかな夢から最終的には立派な職に就ける事が格好良いと思った。
- ・機械工学はすごく興味があった分野だったのでめっちゃためになりました。機械工学かはまだ分かりませんがたぶん工学系に進むつもりなのでモチベーションが上がりました。
- ・ものづくりには色々な人が関わっているんだなと思いました。家電はすごく多くのアイデアや要望が反映されていてそれが本当に実現されているのはすごいなと思いました。
- ・”家電をつくる”という仕事をしている人たちの中には女性の方も多く、日常の視点がすごく生かされているのだとわかりました。そごく複雑な仕組みでできていると思っていた家電も私にも分かる仕組みも使われていると知ってよかったです。
- ・家電の中の構造がわかった。まだ進路は決まっていらないけど参考にしたい。
- ・今まで大して気にしていなかった身近なものに目をむけていくと、学んだ知識が役立つ時がきそうで、将来の選択も幅広く考えてみようと思いました。
- ・機械系って無縁かなあって思っていたんですが、意外と興味を持ってました!女性の地位について認識の幅も広がりました。
- ・機械に興味があるので、大変楽しく聞かせていただきました。有難うございます。